

私市っ子

令和2年5月25日発行
天の川学園
交野市立私市小学校
校長 伊賀 治

学校教育目標「心豊かでたくましく、主体的に活動できる子どもの育成」

天の川学園めざす子ども像「未来を切り拓く子どもの育成」

思いやりの心と感謝の心を育むために

やっと6月からの授業再開が決まりました。ご家庭の方もほっとされていることと思います。ただ、毎日の登校となりますが、始めの2週間はスタートアップ期間として午前中授業(6/8からは給食あり)となります。また、6月15日(月)からは通常授業の実施となる予定です。一方で、まだまだ新型コロナウイルスの感染が心配されます。感染予防の観点から学校でも新しい生活様式(マスク、手洗い、人との距離、換気、検温等)を定着させながら取り組んでいきます。ご家庭におかれましてもご協力いただきますようお願い申し上げます。今後は、授業時数の確保のため、夏休みなどの短縮、土曜授業を含む週あたりの授業時間の増加などの検討が必要となります。詳細が決まり次第お伝えいたします。子どもたちにとっても辛いところですが何とか乗り切っていけるよう子どもたちの気持ちに寄り添いながら取り組んで参ります。ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。



【今後当面の予定】

- 5月31日(金)まで 分散登校の継続(週2日・2時間程度)
- 6月1日(月)～5日(金) 一斉登校(午前中授業・給食なし) 12時10分ころ下校
- 6月8日(月)～12日(金) 一斉登校(午前中授業・給食あり) 13時00分ころ下校
- 6月15日(月)～ 通常授業の実施

※6月1日(月)～12日(金)の授業は、学年3分割で行います。(1年生は学級単位で実施)

※時間割等の詳細につきましては、学年通信(5月28日・29日配付)をご覧ください。

★「令和2年6月1日以降の教育活動について(お知らせ)」「学校再開に向けて、保護者の皆様へ」「交野市立小学校の皆さんへ」を配布しております。

★新型コロナウイルスによる高校野球の全国大会(甲子園大会)中止より

新型コロナウイルスの影響で、東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ、多くのスポーツ大会が延期または中止となっています。高校野球の全国大会(甲子園)も中止が決定されました。元高校球児の一人として、大きな目標を失った球児たちの無念さが伝わってきます。指導者の言葉にも球児を思いやる、励ます思いがあふれていました。高校球児の「目標」のひとつには甲子園出場や全国制覇などにありますが、学校の部活動における共通する「目的」は人間づくりにあると思います。3700校余りの球児たちの2年半は、厳しい練習に耐え、仲間との絆を深めるなど、人として大きく成長した貴重な時間だったと思います。必ずこの経験が今後の人生に活かされると思います。次なるステージでの活躍を願うばかりです。

また、東日本大震災から1年後の選抜高校野球の甲子園大会での選手宣誓(宮城・石巻工)は2分以上の特別なものでした。一部を紹介します。「…人は誰でも、答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことです。しかし、日本がひとつになり、その苦難を乗り越えることができれば、その先に、必ず、大きな幸せが待っていると信じています。…」そして最後に「今、野球ができることに感謝し、全身全霊で正々堂々とプレーすることを誓います。」と結んでいました。これは、選手全員で考えたチーム全員の思いの結晶であり、震災で大切な人を失うなどしたその当時の悲しみや思いが伝わってきます。今日本中が新型コロナウイルスと闘っていますが「その苦難を乗り越えると、大きな幸せが待っている」のことばに励まされます。皆で心をついに乗り越えていきましょう。



★おはようの挨拶から始まる学校生活を

朝私市駅付近で登校の様子を見てみると、元気よく「おはようございます」と挨拶する児童が数多くあり、気持ちよくこちらもうれしくなります。なぜかと思ったとき、挨拶に加え笑顔と温かなまなざしがあるからだと思います。皆が笑顔で挨拶を交わすことのできる私小になればと思います。さて、地区別分散登校がはじまっていますが学校では早速新しいお友だちを見つけた人もいます。これからも勇気を出して「おはよう」「ありがとう」「一緒に遊ぼう」「一緒に帰ろう」など声をかけてみましょう。友だち作りの第一歩になると思います。

元気にあいさつ

